一般質問

○是非「道の駅」の取組みを
○新たな農業農村政策の考えは
○図書館機能のレベルアップを
○魅力ある消防団で団員の確保を

円谷　寛議員

質問　道の駅を中心とした産業振興は、わが町にとっても極めて重要であると考えるが、是非ご英断を願いたい。

産業課長　道の駅は地域振興にとり非常に有効と考えるが、同時に大きな財政投資を要するため、慎重な検討が必要と考える。

質問　町長の考えはどうなのか。

町長　県内すべての市町村にある訳ではない。町内でも国道4号沿いに直売所が数か所ある。当面は『かんかん館』の立ち上げが大切である。

質問　マスコットキャラクターの選定は拙速を避け、満足すべきものがない場合は、再募集を行うべきである。また、事業の確実な進展のため、職員の配置と予算が必要だと考えるが、どうか。

産業課長　全国から3百を超える町の特色を踏まえたキャラクターデザインの応募があった。再募集も念頭に置き、選考会で慎重に決定したい。今後は実行委員会と併せ、全庁的な検討を進めながら、効果的な事業の実施に努めたい。

質問　新たな農業・農村政策を進めるには、職員の配置と予算の裏付けが必要と考えるがどうか。

町長　農家に有効な制度の活用と推進のため、必要な予算の確保と体制整備に努めたい。

質問　人・農地プランについて町は、どのような取組みを計画しているのか。

産業課長　プラン策定のため農業者へのアンケート調査や地域説明会を行いたい。プラン策定後は、取組み状況の確認等を継続的に行い、随時見直しや拡充を図りたい。

質問　図書館は貸本屋ではなく、町の知的レベル向上の拠点とすべきである。そして特色ある蔵書をどのように備えるか。教育長の見解はどうか。

教育長　図書館は、各種資料の整備と情報提供体制を整えることも目標にしている。今後も生涯学習の拠点施設として、町民が自主的・能動的な学習の場として活用できるよう努めたい。また、蔵書は、町関連資料を極力取り入れるようにしている。

質問　図書館に岩瀬牧場や郷土の歴史的な資料の保存と、それを説明できる職員を配置してはどうか。

教育長　郷土の歴史的資料を書庫やレファレンス室のガラス棚に大切に保管している。また、説明員の配置は、町文化財保護審議会委員の協力を得ながら、図書館職員に研修機会を設け、研鑽に努めさせたい。

質問　どの消防団分団も、団員確保に苦労している。町はもっと予算を増額し、団員に魅力あるものとすべきではないか。

総務課長　消防団員は8月末で166名の登録があり、約半数が活動している。町では各分団・本部・行政区と連携を図り、団員の勧誘と確保に努めている。昨年度作業服を更新し、イメージアップを図るとともに、団員の負担軽減と待遇改善を図った。

質問　団員を出して協力している企業に、入札等において優遇措置を講じたり、表彰等を行い、消防団活動に企業が協力しやすい環境を整備するべきでないか。

総務課長　今後は「消防団協力事業所表示制度」を導入すべく検討する。また、入札制度優遇措置は県内外で取組んでいる自治体を調査研究し、当町でも導入できるか検討したい。

第10回町議会臨時会
小学校遊具更新補正増等

一小校庭に新しい遊具が

第10回鏡石町議会臨時会は11月21日（金）午前11時から開きました。

本臨時会では「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」及び平成26年度鏡石町一般会計補正予算等6議案が上程され、いずれも原案どおり可決しました。

職員の給与条例改正は、人事院勧告に基づくもので、6年ぶりに手当や給与表等が改正されました。

平成26年度一般会計補正予算は、小学校校庭の整備及び遊具の老朽化に伴い、新たに遊具が整備されるもので、3千3百万円増額の補正予算を議決しました。この結果、一小、二小合わせて5千3百万円の遊具が整備されることになりました。新しい安全な遊具で、思いっきり身体を動かすことにより、児童らの体力向上が期待されます。この財源となったのは福島定住等緊急支援交付金で、すでに鳥見山公園多目的広場人工芝化等に使われています。

その他、鏡石町鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計及び公共下水道事業特別会計等4会計の補正予算を議決しました。これらは、人事院勧告による職員給与が改定されることによるものです。

審　議　の　結　果　（第１０回　臨時会　平成２６年１１月２１日）

＊渡辺議長は採決に加わらないため空欄

議案件名等	議案の概要	結果	円谷	古川	菊地	長田	小林	畑	井上川	大河原	今泉	仲沼	木原	渡辺
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定	人事院勧告に基づく手当、給与表の改定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
一般会計補正予算(第3号)	職員給与改定及び遊具更新事業等 3千3百万円増額補正	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
Ｑ円谷寛議員「人事院勧告は非常に厳しい勧告だが、補正には臨時職員分が入ってない。これでは格差社会になってしまう。臨時職員分はどのように考えているか」 Ａ総務課長「臨時職員については、新年度で検討したい」														
駅東第1土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	職員給与改定及び職員異動等に伴う予算の組換え	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	職員給与改定及び職員異動等に伴う180万円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	職員給与改定及び職員異動等に伴う12万円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上水道事業会計補正予算(第1号)	職員給与改定及び職員異動等に伴う125万円増額補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

岩瀬地方議員研修

平成26年度岩瀬地方町村議会議員協議会視察研修は10月29日（水）・30日（木）の日程で開かれました。

1日目は東京都中央卸売市場と日本橋ふくしま館を視察。『日本の台所』といわれる中央卸売市場において福島の農産品の動向を調査しました。また、日本橋では『売れる産品』の現状を視察しました。

2日目は埼玉県宮代町において「あたらしい村」を視察。農村の原風景を都市近郊で保存するという環境保全型定住圏の取組を調査しました。

東京日本橋のふくしま館視察